

# 議 事 日 程

令和7年第1回定例会市会第7日  
令和7年5月26日午後2時開議

- 第1 市会議長辞職の件
- 第2 市会議長選挙の件
- 第3 市会副議長辞職の件
- 第4 市会副議長選挙の件

神 戸 市 会 議 長

| 出席議員（63名） |            | 欠    |            | 員（1名） |  |
|-----------|------------|------|------------|-------|--|
| 1 番       | 前田 あきら 君   | 2 番  | 森田 たき子 君   |       |  |
| 3 番       | 岩谷 しげなり 君  | 4 番  | のまち 圭一 君   |       |  |
| 5 番       | なんの ゆうこ 君  | 6 番  | 原 直樹 君     |       |  |
| 7 番       | 木戸 さだかず 君  | 8 番  | 浅井 美佳 君    |       |  |
| 9 番       | 岩佐 けんや 君   | 10 番 | 萩原 泰三 君    |       |  |
| 11 番      | 坂口 有希子 君   | 12 番 | 香川 真二 君    |       |  |
| 13 番      | 村上 立真 君    | 14 番 | 上原 みなみ 君   |       |  |
| 15 番      |            | 16 番 | 川口 まさる 君   |       |  |
| 17 番      | さとう まちこ 君  | 18 番 | ながさわ 淳一 君  |       |  |
| 19 番      | 山本のりかず 君   | 20 番 | 黒田 武志 君    |       |  |
| 21 番      | かじ 幸夫 君    | 22 番 | やの こうじ 君   |       |  |
| 23 番      | 大野 陽平 君    | 24 番 | 平野 達司 君    |       |  |
| 25 番      | 上 嶋 寛弘 君   | 26 番 | 細谷 典功 君    |       |  |
| 27 番      | 宮田 公子 君    | 28 番 | 門田 まゆみ 君   |       |  |
| 29 番      | 朝倉 えつ子 君   | 30 番 | 味口 としゆき 君  |       |  |
| 31 番      | 赤田 かつのり 君  | 32 番 | 三木 しんじろう 君 |       |  |
| 33 番      | 外海 開三 君    | 34 番 | 住本 かずのり 君  |       |  |
| 35 番      | 高橋 としえ 君   | 36 番 | 諫山 大介 君    |       |  |
| 37 番      | 伊藤 めぐみ 君   | 38 番 | 岡田 ゆうじ 君   |       |  |
| 39 番      | 吉田 健吾 君    | 40 番 | 植中 雅子 君    |       |  |
| 41 番      | 五島 大亮 君    | 42 番 | 山下 てんせい 君  |       |  |
| 43 番      | しらくに 高太郎 君 | 44 番 | 河南 忠和 君    |       |  |
| 45 番      | 徳山 敏子 君    | 46 番 | 高瀬 勝也 君    |       |  |
| 47 番      | あわはら 富夫 君  | 48 番 | 西 ただす 君    |       |  |
| 49 番      | 大かわら 鈴子 君  | 50 番 | 森本 真 君     |       |  |
| 51 番      | 松本 のり子 君   | 52 番 | 大井 としひろ 君  |       |  |
| 53 番      | 平野 章三 君    | 54 番 | よこはた 和幸 君  |       |  |
| 55 番      | 川内 清尚 君    | 56 番 | 村野 誠一 君    |       |  |

57 番 松 本 しゅ う じ 君  
59 番 平 井 真 千 子 君  
61 番 坊 や す な が 君  
63 番 菅 野 吉 記 君  
65 番 吉 田 謙 治 君

58 番 山 口 由 美 君  
欠60 番 坊 池 正 君  
62 番 堂 下 豊 史 君  
64 番 壬 生 潤 君

---

議事に参与した事務局職員

市会事務局長 村 井 秀 徳 君  
議 事 課 長 竹 下 弘 一 君  
政策調査課長 久 保 阿左子 君  
議 事 課 係 長 宮 田 義 隆 君

市会事務局次長 近 都 正 之 君  
総 務 課 長 尾 田 広 樹 君  
議 事 課 係 長 四 方 惇 史 君

出席説明員

|                          |        |                 |        |
|--------------------------|--------|-----------------|--------|
| 市長                       | 久元喜造君  |                 |        |
| 副市長                      | 今西正男君  | 副市長             | 小原一徳君  |
| 副市長                      | 黒田慶子君  |                 |        |
| 教育長                      | 福本靖君   | 選挙管理委員会<br>委員長  | 村上雅彦君  |
| 人事委員会<br>委員長             | 芝原貴文君  | 監査委員            | 福本富夫君  |
| 危機管理監兼<br>危機管理局長         | 上山繁君   | 企画調整局長          | 西尾秀樹君  |
| 行財政局長                    | 正木祐輔君  | 地域協働局長          | 金井和之君  |
| 文化スポーツ局長                 | 三重野雅文君 | 福祉局長            | 八乙女悦範君 |
| 健康局長                     | 熊谷保徳君  | こども家庭局長         | 中山さつき君 |
| 環境局長                     | 柏木和馬君  | 経済観光局長          | 大畑公平君  |
| 建設局長                     | 小松恵一君  | 都市局長            | 山本雄司君  |
| 理事兼都市局<br>都心再整備本部長       | 中原信君   | 建築住宅局長          | 根岸芳之君  |
| 港湾局長                     | 長谷川憲孝君 | 消防局長            | 栗岡由樹君  |
| 水道局長                     | 藤原政幸君  | 交通局長            | 城南雅一君  |
| 教育委員会事務局長                | 竹森永敏君  | 選挙管理委員会<br>事務局長 | 長谷英昭君  |
| 監査事務局長<br>兼人事委員会<br>事務局長 | 中田裕子君  | 会計室長            | 片野敦靖君  |
| 行財政局副局長                  | 安居大樹君  | 行財政局財務課長        | 大下和宏君  |

(午後1時59分開議)

(坊議長議長席に着く)

○議長(坊 やすなが君) ただいまより本日の会議を開きます。

最初に、諸般の報告を申し上げます。

報道機関による傍聴席での撮影及び録音の許可についてであります。神戸新聞社、産経新聞社、読売新聞社、共同通信社、朝日放送テレビ、サンテレビジョン、NHKより本日の本会議の様態を撮影及び録音したい旨の申出があり、許可いたしましたので御報告申し上げます。

次に、議場出席説明員に異動がありましたので、順次御紹介申し上げます。

行財政局長、正木祐輔君。

(自席で起立)

危機管理監兼危機管理局長、上山 繁君。

(自席で起立)

企画調整局長、西尾秀樹君。

(自席で起立)

地域協働局長、金井和之君。

(自席で起立)

文化スポーツ局長、三重野雅文君。

(自席で起立)

健康局長、熊谷保徳君。

(自席で起立)

会計室長、片野敦靖君。

(自席で起立)

教育委員会事務局長、竹森永敏君。

(自席で起立)

行財政局財務課長、大下和宏君。

(自席で起立)

以上、紹介を終わります。

次に、全国市議会議長会において、市議会議員在職10年以上、15年以上及び25年以上となる議員表彰、並びに市議会正副議長在職4年以上となる議員の表彰がありましたので、順次御紹介申し上げます。

上原みなみ君、伊藤めぐみ君、よこはた和幸君、平井真千子君、松本のり子君、最後に、

私、坊 やすなが、以上6名が被表彰者となります。

以上、報告を終わります。

これより議事に入ります。

○議長(坊 やすなが君) この際、議事の都合により副議長と交代いたします。

(坊議長退場)

(堂下副議長議長席に着く)

○副議長(堂下豊史君) これより議事に入ります。

日程によりまして、日程第1 市会議長辞職の件を議題に供します。

本件は、本日付をもって坊議長より、市会議長を辞職したい旨の申出がありましたので、お諮りするものであります。

お諮りいたします。

本件辞職願は許可することに決しまして御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○副議長(堂下豊史君) 御異議がないと認めます。

よって、坊議長の辞職願は許可することに決定いたしました。

(坊前議長入場、議席に着く)

○副議長(堂下豊史君) この際、前市会議長の御挨拶がございます。

61番坊 やすなが君。

(61番坊 やすなが君登壇)

○61番(坊 やすなが君) 市会議長退任に当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

令和5年5月12日に、皆様方の御推挙によりまして議長に就任以来、公正かつ円滑な議会運営に努め、市民に信頼される議会を目指して全力で取り組んでまいりました。

この2年を顧みますと、世界パラ陸上競技選手権大会が東アジアで初開催され、神戸が世界に広く発信されたほか、神戸須磨シーワールドをはじめとした神戸西海岸エリア、ウオーターフロントエリアなどの再整備に伴

い、多くの方が神戸を訪れていただくことになり、国内外から神戸は注目されてまいりました。そして、先月には、神戸をさらなる高みに押し上げ、新しい国際都市神戸への飛躍の一步となる国際チャーター便の運用が神戸空港において開始され、神戸のプレゼンスは大きく向上してまいりました。

また、この2年間は、皆様方の御理解・御協力によりまして、全国市議会議長会の会長に就任させていただきました。ちょうど就任前の令和5年4月には、地方自治法が改正され、地方議会の役割や議員の職務等が明確に規定されました。これを機会に、議会の意義や活動内容等を市民にしっかり理解いただくとともに、かねてから問題になっておる投票率の低下や、地方議員の成り手不足の問題の改善を少しでも前に進めることが、全国市議会議長会の会長としての最も大きな役割であるとの認識の下、特に地方議員の厚生年金加入の問題、主権者教育の取組に力を注いでまいりました。

神戸市会におきましても、全国市議会議長会の活動に歩調を合わせる形で、令和5年10月に地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求める意見書を可決いただくとともに、この3月には、神戸市議会基本条例を改正し、議会の主権者教育の取組が規定されたことは、大変意義深いことであります。

この5月20日には、皆様方の御支援の下、無事会長としての務めを終えることができました。この場をお借りいたしまして、改めてお礼を申し上げます。

私が議長職を去りましても、これまでの議員としての経験をしっかりと生かしながら、皆様方の活動がしやすくなるよう、お支えをさせていただくつもりでございます。今後ともさらなる御指導・御鞭撻を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

最後になりましたが、堂下副議長、河南前副議長をはじめ、議員並びに理事者各位、関

係者の皆様に対し、心からお礼を申し上げ、議長退任の御挨拶とさせていただきます。

お世話になりました。ありがとうございました。（拍手）

○副議長（堂下豊史君） 坊前議長の御挨拶は終わりました。

○副議長（堂下豊史君） 次に、日程第2 市会議長選挙の件を議題に供します。

本件選挙の方法は、単記無記名投票により決めます。

直ちに議場の出入口を閉鎖いたします。

（閉扉）

○副議長（堂下豊史君） これより投票用紙を配付いたします。

（投票用紙配付）

○副議長（堂下豊史君） 投票用紙の配付漏れはございませんか。

（なし）

○副議長（堂下豊史君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱の点検をいたします。

（投票箱点検）

○副議長（堂下豊史君） それでは、1番前田あきら君より順次投票を願います。

（投票）

○副議長（堂下豊史君） 投票漏れはございませんか。

（なし）

○副議長（堂下豊史君） 投票漏れなしと認めます。

よって、投票は終了いたしました。

これより開票をいたします。

開票立会人を指名いたします。

前田あきら君、

岩谷しげなり君、

木戸さだかず君、

浅井美佳君、

岩佐けんや君、

以上5名の方を指名いたします。

それでは、開票立会人の方はお願いいたし

ます。

(5 立会人立会・開票)

○副議長(堂下豊史君) 開票の結果を御報告申し上げます。

出席議員数 63名

投票総数 63票

有効投票 61票

無効投票 2票

有効投票中

菅野吉記君 34票

黒田武志君 14票

森本 真君 9票

あわはら富夫君 2票

村野誠一君 2票

以上であります。

よって、菅野吉記君が当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

(開扉)

○副議長(堂下豊史君) この際、議長の御挨拶がございます。

63番菅野吉記君。

(菅野議長登壇)

○議長(菅野吉記君) 議長就任に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

ただいま多くの皆様方の御推挙によりまして、市会議長の重責を担わせていただくことになりました菅野吉記でございます。誠に身に余る光栄であり、心から厚く御礼申し上げます。また、同時に責任の重大さを痛感いたしております。

現在、我が国は気候変動による自然災害の頻発・激甚化や少子・高齢化の進展に伴う人口減少などの課題に直面しており、神戸市においても同様であります。

こうした中、本市においては、神戸空港の国際化という新たなポテンシャルを最大限に生かし、神戸経済の活性化を図るほか、人口減少時代にふさわしい新しい視点でのまちづくり、着実かつスピード感を持って取り組んでいく必要がございます。

また、本年は阪神・淡路大震災から30年という節目の年でもあります。神戸は震災を経験した都市として、震災から得られた経験や教訓を風化させることなく、自然災害への備えについて次の世代に継承していかなければなりません。

私ども議会といたしましても、二元代表制における議会の使命を存分に発揮し、地方自治を支える議会・当局がそれぞれの役割を果たしながら、神戸市民の暮らしの安心・安全を守るとともに、神戸がさらに魅力的なまちとなるよう、積極的に取り組んでまいらなければなりません。

そのためにも、私は、公正・中立かつ円滑な議会運営に努めてまいり所存でございます。議員各位におかれましては、格別の御協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

最後になりましたが、久元市長をはじめ、理事者各位、さらには報道機関の皆様方におかれましても、御支援・御協力をいただきますようお願い申し上げます。就任の御挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。(拍手)

○副議長(堂下豊史君) 菅野議長の御挨拶は終わりました。

この際、議長と交代いたします。

(堂下副議長退場)

(菅野議長議長席に着く)

○議長(菅野吉記君) 次に、日程第3 市会副議長辞職の件を議題に供します。

本件は、本日付をもって堂下副議長より市会副議長を辞職したい旨の申出がありましたので、お諮りするものであります。

お諮りいたします。

本件辞職願は許可することに決しまして御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(菅野吉記君) 御異議がないと認めます。

よって、堂下副議長の辞職願は許可するこ

とに決定いたしました。

(堂下前副議長入場、議席に着く)

○議長(菅野吉記君) この際、前市会副議長の御挨拶がございます。

62番堂下豊史君。

○62番(堂下豊史君) 副議長退任に当たり、一言御挨拶申し上げます。

昨年の5月に副議長の大任を拝しまして、1年間、本日まで大過なく副議長の任を全うすることができました。これもひとえに議員皆様の御協力のたまものであります。大変ありがとうございました。

さて、本市は都市と農村、下町などが混在する多彩な魅力を生かしながら、それぞれのまちが共に発展できるよう、都心再生、既成市街地、またニュータウンの魅力向上にこれまで努めてまいりました。

この1年間を振り返りますと、そうした取組が徐々に形になっていることを実感しております。今後は神戸空港の国際化を契機に、こうした取組が一層前進するよう、新たなまちづくりに、引き続き取り組んでいく必要があります。

副議長を退任いたしましても、一議員としてこうした課題に真正面から取り組みながら、市政の発展に尽力をしまっている所存でございます。

最後になりましたが、本日まで様々御指導いただいた坊前議長、また終始円滑な議事運営に御協力いただきました議員各位、またお支えをいただきました市会事務局の皆様に、心から感謝を申し上げます。

以上、簡単ではございますが、副議長退任の御挨拶とさせていただきます。本日まで大変ありがとうございました。(拍手)

○議長(菅野吉記君) 堂下前副議長の御挨拶は終わりました。

次に、日程第4 市会副議長選挙の件を議題に供します。

本件選挙の方法は、単記無記名投票により

決します。

直ちに議場の出入口を閉鎖いたします。

(閉扉)

○議長(菅野吉記君) これより投票用紙を配付いたします。

(投票用紙配付)

○議長(菅野吉記君) 投票用紙の配付漏れはございませんか。

(なし)

○議長(菅野吉記君) 配付漏れはなしと認めます。

それでは、投票箱の点検をいたします。

(投票箱点検)

○議長(菅野吉記君) それでは、1番前田あきら君より順次投票を願います。

(投票)

○議長(菅野吉記君) 投票漏れはございませんか。

(なし)

○議長(菅野吉記君) それでは、投票漏れなしと認めます。

よって、投票は終了いたしました。

これより開票をいたします。

開票立会人を指名いたします。

前田あきら君、

岩谷しげなり君、

木戸さだかず君、

浅井美佳君、

岩佐けんや君、

以上5名の方を指名いたします。

(5立会人立会・開票)

○議長(菅野吉記君) 開票の結果を御報告申し上げます。

出席議員数 63名

投票総数 63票

有効投票 62票

無効投票 1票

有効投票中

川内清尚君 34票

三木しんじろう君 15票

味口としゆき君 9票

香川真二君 2票

岡田ゆうじ君 2票

以上であります。

よって、川内清尚君が当選されました。

それでは、議場の閉鎖を解きます。

(開扉)

○議長(菅野吉記君) この際、副議長の御挨拶がございます。

55番川内清尚君。

(川内副議長登壇)

○副議長(川内清尚君) 副議長就任に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

ただいま格別の御支援により副議長の要職に御推挙いただき、心から厚くお礼を申し上げます。

現在、神戸市においても全国同様に人口減少の傾向が続いており、これまでと異なる様々な地域課題が発生し、市民ニーズも多様化しています。こうした本市を取り巻く環境が大きく変わりつつある中、私たちは神戸の将来を見据え、人口減少時代に応じた持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

そのため、議会に対する期待は日々高まっており、議会といたしましても積極的に施策を提案するとともに、市民の信託に応えていくことが求められております。私たちは、市民の代表として、議会の活動を通じ、将来の神戸のために一層の努力を重ねていかなければなりません。

このような重要なときに当たりまして、微力ではありますが、菅野議長を補佐し、共に職責を果たせるよう、できる限りの努力をしてまいり所存であります。皆様方におかれましては、今後一層の御指導・御鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

以上、誠に簡単粗辞ではございますが、就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。(拍手)

○議長(菅野吉記君) 川内副議長の御挨拶は終わりました。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

この際、申し上げます。

次回本会議は、来る5月30日午前10時に開きます。

なお、ただいま在席の各位におきましては、文書による開議通知は省略させていただきますので、さよう御了承願います。

本日は、これをもって散会いたします。

(午後2時38分散会)

神戸市会議長 菅野吉記 ⑩

神戸市会副議長 川内清尚 ⑩

神戸市会議長 坊 やすなが ⑩

神戸市会議員 山口由美 ⑩

神戸市会議員 味口 としゆき ⑩

神戸市会事務局長 村井秀徳 ⑩

神戸市会会議録（令和7年第1回定例市会第7日）